

出版指標

NEWS RELEASE

公益社団法人 全国出版協会

出版科学研究所

2025 年出版市場

紙＋電子は 1.6%減の 1 兆 5,462 億円、紙が 4.1%減、電子が 2.7%増

出版業界の調査研究機関である（公社）全国出版協会・出版科学研究所（所在地:東京都新宿区 理事長:近藤敏貴）は、2025 年（1～12 月期累計）の出版市場規模を『季刊 出版指標』2026 年冬号（1 月 26 日発売）で発表しました。紙と電子を合算した出版市場（推定販売金額）は、前年比 1.6%減の 1 兆 5,462 億円。4 年連続のマイナスとなりコロナ禍前の 19 年とほぼ同規模に縮小しました。内訳は、紙の出版が同 4.1%減、電子出版が同 2.7%増。紙の出版は書籍がわずかに前年を上回り健闘、一方、雑誌は 1 割減と対照的な結果となりました。電子出版は引き続き伸長しましたが、これまで市場を牽引してきた電子コミックの伸び率鈍化が鮮明になっています。

紙の出版市場、ついに 1 兆円割る

2025 年の紙の出版物（書籍・雑誌）の推定販売金額は前年比 4.1%減の 9,647 億円。1976 年に 1 兆円を超え、ピークの 96 年に 2 兆 6 千億円に達した市場もついに 1 兆円を割り込みました。内訳は書籍が前年同率の 5,939 億円、雑誌が前年比 10.0%減の 3,708 億円。書籍は前年から 2 億円増で 4 年ぶりのプラス。ベストセラーが相次いだ下半期は好調に推移し、年間の返品率も 31.9%と大きく改善しました。雑誌は月刊誌（ムック、コミックス含む）が同 8.6%減の 3,195 億円、週刊誌が同 17.9%減の 513 億円。月刊誌の内訳は定期誌が約 5%減、ムックが約 4%減、コミックス（単行本）が約 15%減。週刊誌は返品率が初めて 5 割を超え、かつてない落ち込みに。コミックスは 24 年に大ヒット作が相次いで完結し、それにかわる大きなヒットがなかったことに加え、デジタルシフトの進行により大幅減となりました。

電子出版市場は 5,815 億円、コミック 2.9%増、書籍 1.5%増

2025 年の電子出版市場は同 2.7%増の 5,815 億円。内訳は電子コミックが同 2.9%増の 5,273 億円、電子書籍が同 1.5%増の 459 億円、電子雑誌が同 3.5%減の 83 億円。電子コミックは伸び率が急激に鈍化。各ストアで大型のポイント還元や割引、期間限定の全話無料施策が活発に行われました。電子書籍は、文字ものがやや伸び悩むも写真集は絶好調。電子雑誌は 24 年にサブスクの値上げでプラスとなりましたが、会員数減少により再びマイナスに転じました。

■ 紙と電子の出版物販売金額

(億円、%)

年		2020	2021	2022	2023	2024		2025		占有率
							前年比		前年比	
紙	書籍	6,661	6,804	6,497	6,194	5,937	95.8	5,939	100.0	38.4
	雑誌	5,576	5,276	4,795	4,418	4,119	93.2	3,708	90.0	24.0
	紙合計	12,237	12,080	11,292	10,612	10,056	94.8	9,647	95.9	62.4
電子	電子コミック	3,420	4,114	4,479	4,830	5,122	106.0	5,273	102.9	34.1
	電子書籍	401	449	446	440	452	102.7	459	101.5	3.0
	電子雑誌	110	99	88	81	86	106.2	83	96.5	0.5
	電子合計	3,931	4,662	5,013	5,351	5,660	105.8	5,815	102.7	37.6
紙＋電子	紙＋電子合計	16,168	16,742	16,305	15,963	15,716	98.5	15,462	98.4	100.0



『季刊 出版指標 2026 年冬号』

頁数：89 ページ

判型：B5 判

発売：2026 年 1 月 26 日（年 4 回 25 日発売）

頒価：4,400 円（本体 4,000 円+税）送料別

[第 1 特集] 2025 年 出版物発行・販売概況

[第 2 特集] 2025 年 電子出版市場

[第 3 特集] 子どもたちの読書離れと書店・図書館

< 本件に関するお問い合わせ >

公益社団法人 全国出版協会・出版科学研究所 担当：原・柴田

〒162-8710 東京都新宿区東五軒町 6-24 TEL 03-3269-1379 FAX 03-3266-1855

<https://www.shuppankagaku.com>